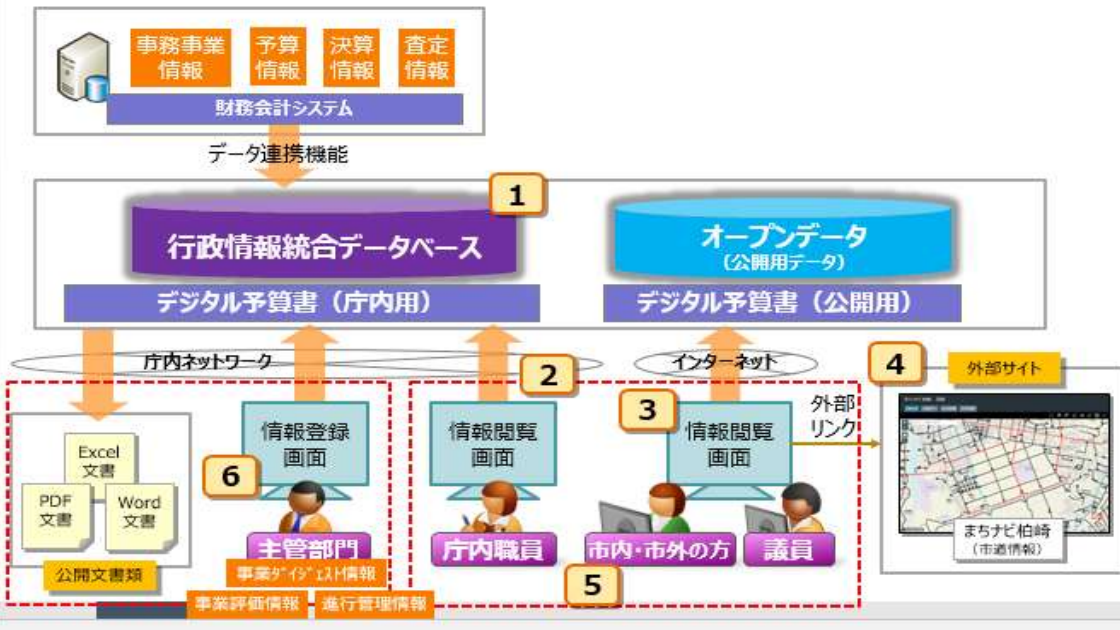


デジタル予算書 (新潟県柏崎市)

取組概要

柏崎市デジタル予算書は、予算・決算、行政評価等の行政情報を統合データベース化することにより、洗練された行政経営を支援するとともに、公開可能なものについてインターネットを介して市民へ積極的に情報公開し、市民の行政への関心を高め参加を促進することを目的として開発しました。



人口 80,294人 (R4.1.1現在)

担当 財務部財政管理課



取組の効果

- ① 個々に管理されていた情報の一元化
- ② 市民や市議会議員、庁内職員が同じデータをもとに議論、コミュニケーション
- ③ 条件検索やソート、関連情報リンクなどで情報の閲覧しやすさの向上
- ④ 既存公開情報へのアクセスしやすさ向上
- ⑤ 積極的な情報提供により、市役所の事業に対する市民の理解が向上
- ⑥ 登録された情報の出力機能で転記作業の省力化



デジタル予算書 画面例

創意・工夫した点

- ・情報の閲覧のしやすさ：款項目、担当課などの検索機能に加え、事業キーワードや中学校区単位の地区情報を設定することで様々な角度から検索や絞り込み機能を駆使し、より分かりやすく目的の情報を調べることができる。
- ・積極的な情報提供：予算書には掲載していない事業の概要・目的を登録しており、さらに市がピックアップした重点事業には事業の内容をイメージしやすくするための画像やイラストそして地図情報を登録することで、事業の理解や関心が高まる。

他団体へのアドバイス

できるだけたくさんの自治体に関心を持ってもらい、『うちもやりたい』と声を上げてほしいです。そのためにも柏崎市で『デジタル予算書』の改良を重ねながら、より活用しやすいデータベースにしていきたいと思っています。